

## リサイクル部品ユーザーインタビュー:BSサミット磯部会長

BSサミットでは、お客様、損保様、組合員のトリプルベネフィットを達成する取組みを推進してきています。こうした中、損保様の自動車保険の収益改善に向けて、更なる取組強化が必要であり、その一つとして「リサイクル部品の活用」は最重要テーマとなっています。

リ協、早稲田大学、早稲田環境研究所が長年にわたり取組まれてきた「リサイクル部品のCO2削減量の数値化」は、リサイクル部品の活用を推進する上で、重要な取組みと評価しております。特に、評価すべきは、グリーンポイントクラブに加盟している団体が統一の数値を出すという点、産学連携により取組んでいる点です。

リサイクル部品の活用するためには、修理工場のフロント対応力強化が必要です。フロントマンがお客様にいかリサイクル部品のメリットを説明するのが重要であり、品質保証の統一基準に加え、信頼性のある「産学連携」によるCO2削減量の数値提供は有効な説明ツールとなります。既にNGP・ジャブラがグリーンポイントシステムに団体加入していると伺っておりますが、産学連携による取組みを今後も一層推進し、リサイクル部品のユーザーである修理工場がお客様に提案し易い状況を作って頂きたいと思っております。



## グリーンポイントクラブ参加企業のCO2削減効果(2013年3月～5月)

12団体		3月	4月	5月
販売点数	中古部品	260,655	259,980	241,851
	リビルド部品	37,017	36,712	35,499
	合計	297,672	296,692	277,350
グリーンポイント CO2削減効果数値	kg-co2	11,961,483	12,054,743	11,366,946
	t-CO2	11,961	12,055	11,367

※左記の販売点数は、同業者間を除く整備事業者などへ販売した点数で、NGP・SPN・JAPRA・JTPの各システムより提供いただき、集計した数値です。

## グリーンポイントシステムのバージョン更新

グリーンポイントシステムは毎年データの更新作業を行っています。

今年は2013年5月27日の更新作業を行い、現在のバージョン「Ver.1305」となりました。

グリーンポイントをご利用の皆様におかれましては、バージョン表記の変更をお願い致します。

\*なお、既にチラシなどにご利用頂いている場合は、バージョン情報が「Ver.1206」と記載されていますので継続してご利用可能です。

## 発行にあたって

2007年12月にグリーンポイントクラブ(GPC)を設立、2009年5月よりグリーンポイントシステム(GPS)稼働し、2011年4月には次世代型GPSを開発、現在、311事業所の方々にご利用いただいております。

この度、皆様への情報発信としてGPC-NEWSを発刊、今後ともリサイクル部品流通拡大の一助になればと思います。今後3カ月に一回程度の発行をさせていただきますので皆様方のご意見ご要望をお寄せください。

グリーンポイントシステム(GPS)の活用好事例、お客様の声などを幅広く募集しておりますので下記事務局までご一報ください。